

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.93

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: chiba@life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

「狭き門」

日本キリスト教団千葉教会牧師 三吉信彦

「狭い門から入りなさい。滅びに通じる門は広く、その道も広々として、
そこから入る者が多い。」(マタイによる福音書7章13節)

☆千葉教会の入り口は狭いのです。ビルに囲まれ、道路から奥まったところにひっそりと建っています。ですから初めての方は狭い入り口に気がつかずに通り過ぎてしまう。前の産業道路は広いのですが、入り口が狭い。やはり、天国の入り口は狭くても、教会の入り口は広くないと困りますね。

そんなことを考えている中で、会堂の土台が腐蝕していることが判明、修復保全工事をする事になりました。千葉教会会堂は1895年、ドイツ人ゼール氏の設計によるもので、千葉県有形文化財に指定されています。昨年度、県や市、文化財保護財団などの補助金を受け、半年かけて補修工事を実施、秋に完成しました。その間に隣接のビルを長期借用し、そこに受付機能を移し、また看板を掲げることが出来ました。会堂も創建当初の姿に戻しましたので、通りからの見栄えも良くなりました。数年前にも中央図書館・文化会館側に土地を購入して、東側からも会堂が見えるようになっていました。そちらから入る道も狭いのですが、教会の入り口が何か所かあるのは良いことだと思って感謝しています。

☆福音宣教ということから言えば、入り口が広く、またたくさんある方がよい。メディアを通じた入り口、ホームページという入り口など、最近はそのような入り方をする方が増えています。ライフ・ラインの働きはそういう意味で大切です。門戸を広くし、また多様な入り方を工夫する。キリスト教関連団体や学校などと連携を取ることも大事でしょう。

しかし、一方で気をつけなければならないことが二つあります。一つは、それぞれの入り口の「看板」です。つまりその番組などが、人を招き入れるための甘美な宣伝内容や番組に終わってはいないだろうか。福音は確かに「よきおとずれ」であります。やはり「その道は細く、その門は狭い」ものです。そのことをもしっかり伝えることが肝要ではないでしょうか。

もう一つは、幾つかの道や入り口を通して入ってこられた方へのケアです。細い道、狭い門をやって入ってこられた方が、がっかりするような教会や礼拝ではないだろうか。一般の方々にとって教会の敷居は高いと言われる。生き甲斐を見失った若者や人生に行き暮れた人々への魂の配慮が適切になされているだろうか。ライフ・ラインという入り口を通して来られた方にとって、千葉教会はどう映っているだろうか。そのことを自戒しながら、この一文をしたためました。

チバテレビ 土曜あさ7時 心をいやす30分 ライフ・ライン